

平成30年第1回臨時会・第2回臨時会・第4回定例会

せんなん議会だより

2019

2

No.68

せんなん“イノ”ベーション!!



新年の抱負



本年もよろしく
お願い申し上げます。



謹に新春をお祝い申し上げます。
昨年は多くの災害に見舞われ、所々お亡くなりの方
が相次ぎました。被災された方々には
心よりお悔やみ申し上げます。
公明党 竹田 芳彦



明けましておめでとうございます。
昨年は災害の続いた1年でした。
しかし、「ピンチはチャンスに」
変えられます！
新しい取り組みに「精進」
公明党 渋谷 昌子



あけまして
おめでとう
ごきげん
よう
勇往邁進
公明党
岡田 好子



新しい
政治を探究し
せんなん市民と共に
本年もがんばります！
河部 優



巧偽拙誠
自民党市議員 田嶋 仁



恭賀新年 大阪万博 2025
去年は 〇
今年も 〇
幸せの年であります
よう祈願します
自民党・創生会
古谷 孝比



「精神一到何事か
成らざらん」

精神を集中して物事に取組めば
どんな難しいことでもできないことはない。
という意味です。
大阪維新の会 山本 優真



報恩謝徳

自民党市議員 谷 展和



一視同仁

新年あけまして
おめでとうござります。
大志と感謝で頑張ります！
自民党・創生会 堀口 和弘



新年明けましておめでとうございます。皆様にはお健やか
かに新年をお迎えのことと、心よりお喜び申し上げます。

本年も皆様が安全・安心に暮らせ住んで
よかったと思えるまちを目指し、市民本位の
政策づくりに精一杯取り組んでまいります。
本年もよろしくお願ひ申し上げます。

新政せんなん 金子 健太郎



新年あけましておめでとうございます。
私の当り年です。次の当り年に向けて
そして団塊世代の代表
として、後12年頑張ります。
梶本 茂麿

梶本 茂麿



脱 消費可能自治体
叫 挑 持続可能自治体
望 人心一新
未来せんなん 森 裕文



市民の皆様におかれましては輝かしい新年をお迎え
のこととお慶び申し上げます。本年4月には東南中学校、
東南阪南共立火葬場が供用開始となります。
そして本市の未来を拓く川く公園整備
工事が好まれます。賑わいづくりと
雇用の創出を回り、市民の憩いの場と
なるよう努力いたします。

未来せんなん 南 良徳



わたしの願い

- 格差のない暮らしやすい日本に
 - 政治家は弱者の痛みを知ろう
 - 憲法と未来への命を守ろう
 - 青い空、青い海を守ろう
- 日本共産党 和気 信子



青年が武器ではなく希望が持てる社会

校兵器なくす
消費税10%
ストップ
8時間はたらずに暮らせる
日本共産党 大森 和夫



河部 優
(新政せんなん)

12月に行われました第4回定例会において以下の質問を行いました。

- 教育行政について**
①小中一貫教育に向けた進捗状況。
- 子どもの権利条例について**
①「子どもの居場所」として青少年センターは今後どのような役割を担うか。
②「子どもの相談・救済」機関となるオンブズパーソン制度を泉南モデルとしてどのように確立するか。
- さわやかバスについて**
①運行ルートや時間、停車場など今後の改定時には市民ニーズに合致した変更を。
- 災害対策について**
①9月に発生した台風21号被害を受けての対策と対応について状況確認。
- 人権行政推進プランについて**
①策定に向けた進捗状況を確認。
※質問や答弁について、詳しくは泉南市議会ホームページをご覧ください。

山本 優真
(大阪維新の会)

【学力・学習状況待ったなし】
●教育長が9か月間不在という状況を指摘。来年度には教育長任命に関する議案を提出できるとの答弁。
●全国学力・学習状況調査の結果を受けて危機的状況であるという問題認識を共有したうえで、中学校で未実施だった宿題の実施や、学力向上プロジェクトチーム創設を提案。来年度までに教科研究の組織構造改革を行う旨の答弁。

【行財政改革について】
●実のある財政規律条例案を提案。災害時等に使える基金積み立てについて一定の規律を作っていくという答弁。その他、財政難対策としての行財政改革について議論した。

【今後の災害対策について】
●災害対応の総括を議会へ示すことと、市民へ災害対応のアンケートをとり、今後の災害対応に活かすように提案。

澁谷 昌子
(公明党)

- 債権管理について**
①債権管理業務の進捗状況 ②徴収率アップへの環境づくり
③滞納予防対策についてを質問。ワンストップ相談窓口の導入や、漫画による啓発も将来の納税者に有用な手段であり、今後検討すると答弁。
- 教育について**
①全小学校への空調設置について質問。夏までの設置完了を目指し、各担当課と設計委託業者で工期短縮を図る検討を進めていると市長から答弁を頂く。②「小中一貫教育」について、教職員の取組と、一番大切に取り組んでいる内容についてを質問。
- 防災・減災について**
①台風21号の総括：自主防災組織の体制、避難所運営、罹災証明の発行 ②高層住宅の停電による断水対応 ③乳児用液体ミルクの導入についてを質問。「避難所運営委員会」の設置の必要性を訴え、先進事例を参考に避難所運営組織の構築を進めるとの答弁を頂く。

原口 悠介
(大阪維新の会)

【市民参画について】

- ・若年層の声、意思反映について
- ・具体的な方法について
- ・審議会や委員会等について
- ・模擬議会等について
- ・課題について

【評価について】

- ・評価指標について
- ・行政評価の現状について
- ・第三者評価について

梶本 茂麿
(無所属)

- 泉南市の英語教育の現状と今後について**
①新学習指導要領について小学校中学校の取組 ②小中連携と英語教育 ③幼稚園での英語教育 ④英語検定試験
- 泉南市の急激な人口減少について**
①人口減少の要因 ②人口ビジョンの4つの対応策
③外国人留学生、実習生の転入促進（家賃補助）
- 新南地区有志の嘆願書について**
①嘆願内容と当該地区計画区域内の規制について ②今後の規制緩和等の対応と取組について ③新家駅山手地域の買物難民の現状
- 泉南市と関西エアポート株の現状の関係について**
①順調に売上げを伸ばしている関西エアポート株に対する提案や要望、要請の有無と関西国際空港建設時の「地域と共存共栄する空港づくり」の理念について ②ミャンマー第2の都市のマンダレー国際空港について国土交通省及び関西エアポート株の位置付けについての情報はあるのかどうか。

和氣 信子
(日本共産党)

- 防災対策について**
①聞こえにくい防災無線の改善と情報伝達を迅速に！
②避難所に水、食料、毛布、断熱シート等の備蓄増を！
③高齢者・障害者児への支援と福祉避難所の開設を！
④自主防災組織との連携強化（防災士資格取得の支援を！）
⑤空家管理・罹災ゴミの収集・罹災家屋へ財政支援を！
- 府下統一による高すぎる国保税の値下げと減免対策を！**
- 風疹の流行を防止するため予防接種の無料化を！**
・インフルエンザ予防接種は60歳以下も1,000円に！
- LGBT問題について**
・多様化を認め「パートナーシップ証明制度」の導入を！
- 子どもの貧困対策について**
・福祉・教育の課を新設し、子育て支援の強化を図れ！
・就学援助費の給食・修学旅行費は全額支給すべき！

古谷 公俊
(自民党・創生会)

- 市の防災について**
①台風21号について被害状況、罹災最終状況、又市民の声は。②現在も困っている市民への応援や支援は。③他市への災害応援、支援協定の強化や今後の考えは。④社会福祉協議会との連携について。
- 大規模災害対策について**
①市民からの要望や思い。②備蓄品について。③乳児用液体ミルクについて、又必要性について。④国土強靱化による国への働きかけや対策。
- 市の街づくりについて**
①ミュージックサーカス（民間企業大型イベント）について
②大阪万博開催が決まったことによる市の取組、又はインパウンドの取組は。③JR和泉砂川駅再開発、議員提案全会一致その後の取組状況。④町おこしPR連携、マスコットキャラクター。
※販促活動や人員についての質問は時間切れの為、次回定例会に再質問予定。

田畑 仁
(自民党市議団)

財政難の泉南市に対しての「やる気」を指摘し、指定管理のあり方についてを中心に質問をしました。一社選定と公募についての基準があまりにも安易で、第三者評価委員会、及び選定委員会の議論も矛盾点があることを指摘しました。

また、財政難の中で、民間のノウハウや知恵、そして価格を中心に考えるのであれば、全ての指定管理も同等の条件で見直し、将来の泉南につなげていけば理解できるが、現状ではあまりにも平等性に欠け、不平等であると指摘しました。

「しがらみ」多き泉南にとって、非常に大切な議論であることは、市民の皆様方には理解していただきたいと思います。他には、地元消防団のマニュアルや避難所における自家発電等について質問いたしました。是非、YouTube（録画映像）をご覧ください。男、田畑!! 2019年も全力で頑張ります!!

一般質問とは、議員自身の考え方や調査、研究をもとに、市政全般の施策について、市長等執行機関に見解を求める唯一の機会です。

スマートフォン等で各議員の欄にある二次元コードを読み取っていただくと、一般質問の録画映像のページへアクセスできます。

第4回 定例会
12月5日～12月18日

13名が市政を問う。
-市政への提言(教育・福祉・財政等)-
質問時間は60分。

一般質問

大森 和夫
(日本共産党)

【全小学校にエアコン設置を求める】
●2019年6月までにエアコン設置を実現すること。
●電気料金は交付税算入分を活用し、エアコンの使用を制限しないこと。
●エアコン設置工事は市内業者に分離分割発注すること。
●避難場所として利用が多い学校体育館に、交付金と緊急防災・減災事業債を活用しエアコン設置を。

【防災や被災者への支援・対策の充実を求める】
●土砂災害について、大阪府の対策工事待ちにせず、地元と出来ることから進めること。
●ピニールハウス・玉ねぎ小屋などの被害に支援を。

【新家駅踏切内の歩道の拡幅は大阪府が行うと約束】
●駅前整備は地元と協力して行うこと。
【石綿はく露の健康被害に係る試行調査の継続を求める】

堀口 和弘
(自民党・創生会)

【災害への対応について】

- ・台風被害への対応についての総括
- ・避難所運営マニュアルの改訂はしているのか
- ・避難所における「スフィア基準」
- ・備蓄物資の食物アレルギーへの対応・健康管理
- ・乳児用液体ミルクについて
- ・『サイコロジカルファーストエイド』について
- ・要配慮者への情報提供について
- ・在宅避難者への支援について

【教育長人事について】
・現在空席となっている教育長の国からの派遣について
・教育長不在時の職務代理の役割について

金子 健太郎
(新政せんなん)

- 市内小中学校における熱中症対策について**
①市内小中学校へのエアコン設置のスケジュール及び事業手法について
②熱中症事故防止の対応について
③市内小中学校における危機管理マニュアルの策定・運用状況について
- 市内歩道のバリアフリー化について**
①バリアフリー基本構想について
・市道信達橋井線に関する歩道のバリアフリー化の進捗
・円滑な移動を妨げる交通バリアを解消するための対応について
- 台風被害に関する対策・対応について**
①台風被害における対応について
・防災用広報システムの改善について
・自主防災組織との連携強化について
・防災計画による停電時の対応について
・風水害に対応したBCPの策定について

岡田 好子
(公明党)

- 教育について**
①児童生徒通学時の荷物の軽量化→文科省が教育委員会に「置き勉」を認める対策を。★市も同様の考えとの答弁。
②がん教育→2021年度から全面実施にむけての計画は。
③食育→朝食の大切さはベーパーテスト・体力テストでも良いとの調査結果。19日「食育の日」啓発を。
④アクティブラーニング時代にあった教育学習方法ではあるが、意義を訴え工夫し、意欲を引き出す指導力を。
⑤トイレ改修→砂川小・新家小・新家東小の改修計画は。色彩が心理に及ぼす影響から臭いの軽減効果も考慮を。
- 妊産婦について**
①妊婦加算→★国において一部見直しを検討中との答弁。
- 健康支援について**
①保健センターからの情報発信→★アプリ導入を検討中との答弁。
②アピアンスケア→「がんとの共生」計画と支援を。
- 環境に優しいまちについて**
①フードドライブ→市での計画は。★12月広報に掲載中。
②環境フェスティバル→市の取組や食品ロスの啓発は。

森 裕文
(未来せんなん)

【財政について】
・財務書類4表について一財務報告の信頼性の確立を！
・財務分析について一泉南市は債務超過！脱却を急げ！
・財政の自律性について一受益者負担割合に方針を持って！
・資産形成度について一「適正な規模の資産」の把握！
・資産老朽化比率について一施設管理計画の確実な執行！
・世代間公平性一将来世代にこれ以上のツケを回すな！
・持続可能性について一財政規律の条例化！

【内部統制について】
・取組の意志はあるのか！基本方針！

【教室にエアコン設置】
・不退職の決意で！

【地方創生について】
・自治体間競争に参加する意欲はあるのか！
・マーケティングの活用一市民ニーズ起点のアウトカム設定とその実現が、自治体競争のメルクマール！

①市役所2階に上がってください。
・エレベーターを利用される場合
・階段を利用される場合

②案内表示を見て進んでください。
2階の廊下に案内板を設置しています。

③受付で必要事項を記入してください。
受付は扉の内側です。会議中は閉めていますので、開いて中へお入りください。

階段横の通路を直進すると、左手にエレベーターがあります。

市役所正面玄関に階段があります。

本会議の傍聴にお越しください！

本会議は、どなたでも（児童・乳幼児は議長の許可が必要）自由に傍聴することができます。

市議会の活動を知り、市政の内容をより理解していただくためにも、ぜひ本会議を傍聴してください。

※各議員から提出された原稿をそのまま掲載しています。掲載順位は質問順です。

【第4回定例会：議案第2号】指定管理者の指定について（厚生文教常任委員会付託議案）

泉南市総合福祉センターの指定管理者として、国際ライフパートナー株式会社を指定するにあたり、議会の議決を求めるもの。



泉南市総合福祉センターを指定管理者に管理運営させることについて、指定候補者の公募を行い、選定委員会において、施設の効用を最大限に発揮しサービスの向上を図られるか等の審査項目に沿って厳正に審査した結果、国際ライフパートナー株式会社を候補者として決定した。

問 国際ライフパートナー株式会社を指定管理者に指定する理由、期待される点は。

答 他の地方自治体において、福祉施設の指定管理の実績があること。また、障害者就労体験の実施など、民間ならではの提案をしていただいている点に期待をしている。



指定管理者としての施設管理等の業務は、社会福祉協議会から国際ライフパートナー株式会社へ引き継がれますが、社会福祉協議会の福祉サービスに関しては、今までと変わらず、社会福祉協議会が行います。

反対討論

総合福祉センターは、地域福祉の向上に寄与するために設置された。

指定管理者制度導入後、10年間の実績のある社会福祉協議会が引き続き、指定管理者にふさわしいと考えることから、本議案に反対する。

なお、国際ライフパートナー株式会社が指定管理者として決定した場合においても、現在、社会福祉協議会のもとで指定管理業務を行っている、経験を持つ職員の継続雇用を求める。

賛成討論

国際ライフパートナー株式会社は、本市の文化ホールの指定管理のほか、地方公共団体の27施設の指定管理実績があり、その中には福祉関連施設も含まれている。新しい発想で、専門性を生かした市民参画の運営に期待したい。

指定管理者制度には管理期間にかかわる課題もあるが、健全な競争が生かされているか、地元の雇用が確保されているか等、十分にチェック機能を生かし、市民から信頼される指定管理者制度の活用を強く望み、賛成とする。



12月18日最終本会議録面映像 (委員長報告、討論及び採決等)



12月10日本会議4日録面映像 (議案の提案理由及び質疑等)

第4回定例会

12月5日～18日

第1回臨時会

10月24日～31日

提出された議案の中から、主な質疑、討論を要約してお知らせします。全ての議案の賛否一覧は、裏表紙に記載しています。

議案審議

【第4回定例会：報告第2号】専決処分の承認を求めるについて

平成30年7月豪雨及び平成30年台風21号の被害による災害復旧等に要する経費について、緊急に予算措置する必要が生じたことから、専決処分したものを。

- 主な内容 -

- 台風第21号災害対策事業 (災害廃棄物処理業務委託料) 3,600万円の増額
- 農業施設災害復旧事業 (農業施設災害復旧事業に係る工事請負費) 239万7千円の増額 等

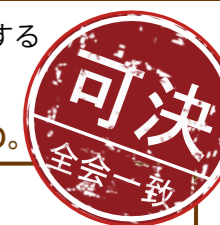
【第4回定例会：議案第22号】平成30年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第9号）（平成30年度予算審査特別委員会付託議案）

- 主な内容 -

- 小学校施設保全整備事業 (各小学校空調設備設置及びブロック塀改修に係る工事請負費) 8億4,578万7千円の増額
- 中学校施設保全整備事業 (西信達中学校ブロック塀改修に係る工事請負費) 890万1千円の増額
- 幼稚園災害復旧事業 (くすのき幼稚園の災害復旧に係る工事請負費) 278万7千円の増額 等

【第4回定例会：議案第17号】災害による被災者に対する市税の減免に関する条例の一部を改正する条例の制定について（総務産業常任委員会付託議案）

平成30年台風21号により、家屋等の損壊が生じたことによる固定資産税等の減免申請を期限内に行えなかった被災者に対し、申請の機会を改めて設ける必要があるため提案されたもの。



原則の申請期間 → 災害の止んだ日の翌日から30日以内（＝9月5日から10月4日まで） ※今回の改正により・・・ 原則とは別に例外的に申請期間を設ける。 → 今回の条例可決後公布の日から平成31年1月31日まで延長。 10月5日からこの条例の施行日前日までの申請にも適用。

問 台風21号の影響により家屋等の損壊が生じたことによる減免申請件数の概況と、減免対象者への申請の周知方法は。

答 減免対象件数と比較し、現在の申請件数は半数に満たない状況である。半壊以上の判定を受けた方が対象となるが、り災証明書送付の際に税務課からの通知を同封し、申請の勧奨を行っている。

問 今回、家屋等の損壊による減免申請において対象となった場合の具体的な減免額は。

答 本条例においては、損壊状況等に応じて4割から10割の軽減率を規定している。今回の家屋等の損壊による減免申請では、金額にすると5,000円から20,000円程度の範囲内での減免額となっている。

問 今後、一部損壊でも減免措置を行うなど、減免枠の拡大や、災害見舞金の支給などの被災者対応への見解は。

答 他市町での災害見舞金等の対応については承知している。本市の厳しい財政状況下での見舞金、修理費等の交付は困難であり、ご理解いただきたい。

●第4回定例会：総務産業常任委員会では他議案も活発な議論を展開。【議案第21号】大阪府広域水道企業団統合に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

(概要) 4月の大阪広域水道企業団統合に伴い水道事業に関する5つの条例を廃止 → 上下水道料金の福祉減免を廃止

他市町では市の施策で継続！

10月から水道料金値下げされたのに・・・

今後、当分の間は費用負担の激変緩和措置を検討していく予定であり、早急に決定し、各対象者へお知らせできるように考えていくとの答弁がありました。

市税等の収納率向上、効果的な債権管理に係る取組について（香川県善通寺市）

専門知識を有する職員を配置した債権管理課が各債権所管課を取りまとめ、助言や指導でバックアップするという庁内協働体制を確立させている。

毎月、債権管理対策会議を開催し、各債権所管課長が現年度調定額徴収率達成状況や滞納債権残高推移等について報告を行い、目標の達成に向けて一人ひとりが緊張感をもって臨んでいることや、徹底したマニュアルの活用など、組織力の完成度に関心させられた。

条例の施行、マニュアルの作成や会議の開催を行うだけではない全庁的な体制づくりや滞納繰越額を増やさない取組が、本市における課題であると感じた。



督促マニュアル（“督促8段階手法”）を駆使する督促方法の方程式化。全庁的にマニュアルに沿った効果的・効率的な督促を行うことで徴収スキルの向上を目指す。



基本手法のPDCAサイクルから“トップを動かす”新PDCAサイクルへの転換。徴収体制の確立にはトップダウンが必要である。

泉南市の公共施設建設現場を視察しました

平成31年4月1日供用開始予定の2施設について、全議員で視察を行いました。

●泉南中学校建設現場（10/17）



教育環境の整備、教育・学びの質の向上を目指し、大阪では初となる教科センター方式を採用。

●泉南阪南共立火葬場建設現場（10/24）



少人数の家族葬等、多様な儀式を行うことが可能な多目的室を併設。

行政視察に行ってきました

詳しい視察報告は市議会ウェブサイトからご覧いただけます。



総務産業 常任委員会

(10/18~19 岡山県笠岡市・香川県善通寺市)

平成30年4月に施行した泉南市債権管理条例に則り、効果的な債権回収体制を構築できるよう、政策提言を行うことを目的とし、調査・研究を行う。



市税等の収納率向上、効果的な債権管理に係る取組について（岡山県笠岡市）

長期延滞債権の現状を全庁で情報共有し、滞納金の徴収だけでなく債権管理の適正化を推進するなど、全庁的に課題に向き合っており、収納対策課が債権担当課への助言・サポートを行っている。本市においても、各課の徴収等を含む業務を取りまとめ、推進する課が必要であると感じた。

また、中四国初となる合同公売会の実施や近隣自治体との税務職員併任人事協定の締結などの工夫を凝らした新しい取組を、本市でも参考にしたい。



収納対策課長より説明を受けた。平成25年度に収納対策課に配属され、課内改革を推進。さらに、平成28年度に現市長が就任したことで、全庁的な債権管理体制が盤石なものとなった。



若年層の納税意識向上のために、笠岡市出身の漫画家 南一平先生による納税啓蒙のチラシを作成し、市のHPに掲載。また、成人式等において、配布を行っている。

精神障がい理解の促進に関する請願書

1. 請願の要旨

地域や職場での精神障がいに関する無理解や偏見をなくすため「精神障がい理解の促進」が行政主導によって取り組まれるとともに、民間団体による同趣旨の取り組みに対し行政による積極的な支援が行われることを求め、請願申し上げます。

2. 請願の理由

1. 国連の障害者権利条約を批准した日本は、2016年4月に障害者差別解消法等を施行し、障がい者が障がいのない者と等しく基本的人権を保障される社会をめざし改革に取り組んでいます。

2. 本市においても、平成27年策定の第4次障害者計画に、基本理念「自分らしさを大切に！安心して暮らせるまち せんなん いきいきと！みんな一緒に」の下、基本目標1に「共生に向けた尊厳の充実」を掲げ、「ともにわかりあう機会の充実」分野の施策として「障がいに対する理解・差別解消に向けた啓発（P50）」、更に「保健・医療・福祉関係者等に対する研修の充実（P51）」を定め、「与える教育から働き上げる教育へ」分野の施策として地域での学習として「交流の機会の充実（P51）」を定めて、状況の打開をめざすことを宣言されており、大変心強く感じております。

とくに、精神障がいに関する無理解や誤解は「当事者とのふれあいによって、理解が深まり行動変容を期待できる」（注1）こと、更に「ターゲットを絞り込んだ研修が必要」との指摘をも視野に入れておられ、大いに期待しております。

3. とらで、全国平均を大きく超える精神科病床のある前泉州（注2）では、精神障がいへの忌避意識が根強く、大勢の精神障がいの市民が医療機関や福祉施設、自宅に引きこもり、差別苦、生活苦と病苦にあえがれています。そんな中で本市の精神障がいに関する上記施策が容易に実行につながることは考えにくく、現に精神障がいの市民の皆様に「安心してご近所さんとおつきあひ、いつでも何でも身近に相談できられる方におられるまち」に向けて事態が動いたという実感はうかがえません。地域や職場での差別・偏見は解消に遠い現実があり、一步一步着実に岩盤を打ち抜く取り組みを工夫し推進することが望まれます。

4. 精神疾患を発病し、完治できずに精神障がいになる。これはストレスにあふれる私たちの社会で私たち自身や子・孫がいつ遭遇してもおかしくない事象です。しかし、たとえ精神障がいになっても、ともに認めあひ、支えあひ、愛に包まれて暮らせるのであれば、幸せな人生を全うできます。「安心して暮らせるまち せんなん いきいきと！みんな一緒に」の実現を切望するゆえんです。

5. 折から、2018年度以降障害者の法定雇用率算定基礎に精神障害者が加えられ、雇用の拡大をめざす新しい局面を迎え、国は昨秋より精神・発達障害者しごとサポーター養成を開始しました。本市においても、4年目にある第4次障害者計画に示す施策上記施策が具体化され、精神障がいの市民と一般市民との交流が動き出すことを通じて「安心して暮らせるまち せんなん いきいきと！みんな一緒に」に一步一步近づけることを願っております。

以上

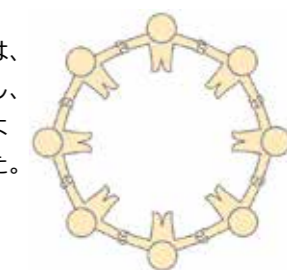
(注1) 心の健康問題の正しい理解のための普及啓発検討会報告書P4：厚生労働省2004年
(注2) 精神科病床数（1,000人当り）全国2.74
岸和田市～堺市7.77 泉南市6.46

請願書を提出しました

12月10日の本会議にて、1件の請願が上程され、12日に所管の厚生文教常任委員会において、請願提出者による趣旨説明及び質疑応答が行われました。

最終本会議において、採決の結果、全会一致で採択となりました。

今回採択された請願書は、泉南市議会から市長に対し、要望の実現や解決を図るよう求め、提出いたしました。



<提出先>

泉南市長



12月10日本会議4日目録画映像（紹介議員による請願の説明等）

議会役員・委員会構成が決まりました

厚生文教常任委員会

委員長	河部 優
副委員長	古谷 公俊
委員	澁谷 昌子
	竹田 光良
	和気 信子
	田畑 仁
	森 裕文

※欠員1名

11月12日、13日の2日間で第2回臨時会を開催し、議会役員及び委員会構成を決定いたしました。



議長

竹田 光良



副議長

谷 展和



監査委員

田畑 仁

総務産業常任委員会

委員長	南 良徳
副委員長	金子 健太郎
委員	山本 優真
	岡田 好子
	梶本 茂躰
	谷 展和
	堀口 和弘
	大森 和夫

行政問題対策特別委員会

委員長	岡田 好子
副委員長	金子 健太郎
委員	山本 優真
	堀口 和弘
	大森 和夫
	田畑 仁
	森 裕文

議会運営委員会

委員長	澁谷 昌子
副委員長	田畑 仁
委員	山本 優真
	河部 優
	古谷 公俊
	和気 信子
	南 良徳

空港等まちづくり対策特別委員会

委員長	古谷 公俊
委員	河部 優
	梶本 茂躰
	澁谷 昌子
	和気 信子
	南 良徳

※欠員1名

行財政問題対策 特別委員会

(8/1 ~ 2 愛知県高浜市・岐阜県岐阜市)

リース方式を活用した庁舎整備及び図書館機能・地域交流機能を持つ複合施設整備という先進的な各事業について調査・研究を行うことを目的とする。



庁舎整備事業について(愛知県高浜市)

庁舎整備にリース方式を採用したことにより、財政負担の平準化が図れ、他の公共施設の更新費等に振り分けることができています。

一昔前なら、リース方式は受け入れられなかっただろうが、災害時の防災拠点の重要性を考えれば、庁舎の老朽化対策は急務である。取捨選択し、未来に負担を残さないようにする努力は絶対条件である。

限られたスペースを有効に活用する工夫や福祉部門と教育部門の連携(ワンストップサービス)等が、本市の庁舎整備における今後の課題であると感じた。



行政と市民が多目的に利用することができる「議場(多目的ホール)」にて、説明を受けた。

高浜市役所庁舎の外観。
平成29年1月 一部供用開始
平成30年7月 事業全体の供用開始



みんなの森 ぎふメディアコスモスについて (岐阜県岐阜市)

「知の拠点」の役割を担う市立中央図書館が目指したのは市民に寄り添った、楽しくて何度でも来たいくなる「滞在型図書館」。「私たちが大切にしたいこと」として掲げられている「子どもの声は未来の声」、本を通じて子どもたちの育ちを未永く見守る場所でありたい、という考えが特に素晴らしいと感じた。

子ども司書制度の導入やビジネス支援、外国の方にも親しまれるようなサービスの提供等が、本市の今後の課題であると考えます。



みんなの森 ぎふメディアコスモス
外観。平成27年7月に開館。
1階 市民活動交流センター
展示ギャラリー等
図書館の本の蔵(開放書庫)
2階 市立中央図書館



市立中央図書館内観。

空港等まちづくり対策 特別委員会

(7/25 ~ 26 千葉県千葉市・成田市)

(仮称)泉南市営りんくう公園整備等事業の推進に向けて、及び市域に空港を有する成田市の空港会社とのかかわり等について、調査・研究を行うことを目的とする。



稲毛海浜公園施設リニューアル整備・運営事業について(千葉県千葉市)

千葉市において、平成28年3月に策定した「海辺のランドデザイン」をもとに、稲毛海浜公園を魅力的で賑わいのある場とすべく、官民連携によるリニューアルに取り組んでいる。

事業手法としては、本市が予定しているPFIによるものではないが、公園整備・運営事業については、本市同様、民間事業者の自己資金で公園施設の整備を行うことから、本市の(仮称)泉南市営りんくう公園整備等事業を推進するにあたって大変参考となった。



先行的に整備を行い、平成28年3月にオープンした「ザ・サーフ オシャンテラス」。レストラン・カフェ、ホール、バンケットの3棟の建物等で構成される。



1階がカフェ、2階がレストランのレストラン棟。

成田国際空港の活性化について、市及び市議会からの要望活動の状況について (千葉県成田市)

国際空港をインパクトとしたまちづくりを先駆的におこなっている成田市が取り組んでいるインバウンド観光事業の取組や、海外向けプロモーションの実施状況等について調査・研究を行った。

まちの更なる飛躍のためには、空港を核とした施策に引き続き取り組むとともに、地域と共存共栄する空港として発展するためには、環境対策事業に重点をおくべきであることを再認識した。



空港の更なる機能強化とそれに伴う周辺対策交付金の充実が今後の課題とのこと。

英語教育について(沖縄県浦添市)

教育課程特例校の指定を受け、浦添市内11小学校において、低・中学年を対象とする英語教育を実施。担任教員とAET(英語指導助手)の2名体制で授業を行っており、授業中はできるだけ英語で指示するなど、児童が簡単な英語を聞き取ったり、話したりできるように工夫している。

このような取組等により、児童生徒の英語に対する関心・意欲が、全国平均を大幅に上回るという結果が出ている。



浦添市立当山小学校にて3年生の英語授業風景を見学。音声(音楽)や映像を使って「聞くこと、話すこと」をメインに授業を行っている。

教育行政マネジメントシステムを導入した経緯・成果について(沖縄県那覇市)

「那覇市教育振興基本計画」に掲げる具体的施策等を適切に進捗管理し、教育行政の円滑な運営と主要事業の成果の向上を図ることを目的に、「那覇市教育行政マネジメントシステム」を構築している。

具体的な組織目標を定め、PDCAサイクルにより、業務管理を行うことで、教育行政の円滑な運営と主要事業の成果の向上を図ることができた。

人材育成施設(社会教育施設等)整備基本構想策定の経緯・成果について (沖縄県那覇市)

将来を担う人材の育成に資する施設整備のあり方について、基本的な方向性を示すため、平成25年7月に「那覇市人材育成施設(社会教育施設等)整備基本構想」を策定。

平成32年度の供用開始を目指し、沖縄の観光・産業振興の発展に寄与する施設として「那覇市真和志南地区生き生き人材育成支援施設(仮称)」の整備を進めている。



新しい施設には、人材育成機能・ライブラリー機能・コミュニケーション機能が整備される。

厚生文教 常任委員会

(7/4 ~ 5 沖縄県うるま市・浦添市・那覇市)

子育て支援施策や学校教育施策において、本市より先進的な各事業について調査・研究を行うことを目的とする。



子育て支援事業について(沖縄県うるま市)

平成25年11月より、ひとり親家庭の中でも自立する意欲のある家庭に対し、民間アパート等の居室を提供するとともに、就労や児童の学習支援等を実施し、自立支援を行うことを目的とした「うるま市母子家庭生活支援モデル事業」を開始。

支援内容には、生活支援や生活相談・育児相談等も含まれており、平成29年度の相談件数は2,014件。支援世帯に生活(学習)環境等の改善が見られるなど、少しずつ事業の成果が出てきている。



「資格取得により、自分で仕事を選べるようになった」、「希望する高校へ合格できた」など、うれしい報告もあったとのこと。

教育研究所の取組について(沖縄県うるま市)

幼小中学校教諭等の中で、他の模範となる優れた教育実践により、成果をあげている教職員を表彰する「うるま市教育実践グランプリ」を実施。教職員の意欲の向上に繋がっている。

また、その実践を共有することで、教職員の資質向上を図り、授業内容の改善に役立っている。

泉南市も全国各地からの行政視察を受け入れています!

●平成30年度視察受け入れ項目

- ・子育て支援について
- ・介護予防事業について
- ・地域包括支援センターの設置状況とその業務内容について
- ・泉南市子どもを守る地域ネットワークについて
- ・泉南市総合交流拠点施設について

泉南市が推進する施策が評価され、視察先に選んでいただきました。



議案賛否一覧

【第1回臨時会】10月24日～31日

議案 番号	案 件 名	結果	賛否 (○:賛成、×:反対、■:退席) -:報告事項のため、採決はとりません。 ※:議長職を執り行うため、賛否に加わりません。議長は賛否同数のときのみ裁決し、議案の可否を決定します。														
			自民党・創生会				公明党			大阪 維新の会		新政 せんなん		日本 共産党		無所属	
			堀 口 和 弘	谷 展 和	古 谷 公 俊	田 畑 仁	南 良 徳	澁 谷 昌 子	岡 田 好 子	竹 田 光 良	山 本 優 真	原 口 悠 介	金 子 健 太 郎	河 部 優	和 氣 信 子	大 森 和 夫	榎 本 茂 麿
議案第1号	泉南阪南共立火葬場条例等の一部を改正する等の条例の制定について	原案可決	■	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	平成30年度大阪府泉南市一般会計補正予算(第7号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【第4回定例会】12月5日～18日

議案 番号	案 件 名	結果	賛否 (○:賛成、×:反対、■:退席) -:報告事項のため、採決はとりません。 ※:議長職を執り行うため、賛否に加わりません。議長は賛否同数のときのみ裁決し、議案の可否を決定します。														
			公明党		大阪 維新の会		新政 せんなん		自民党 市議団		自民党 ・創生会		日本 共産党		未来 せんなん		無所属
			澁 谷 昌 子	岡 田 好 子	竹 田 光 良	山 本 優 真	原 口 悠 介	河 部 優	金 子 健 太 郎	田 畑 仁	谷 展 和	古 谷 公 俊	堀 口 和 弘	和 氣 信 子	大 森 和 夫	南 良 徳	森 裕 文
泉南監報告 第15.16.17号	例月現金出納検査結果報告	報告済	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告第1号	放棄した債権の報告について	報告済	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告第2号	専決処分の承認を求めるについて(平成30年度大阪府泉南市一般会計補正 予算(第8号))	原案了承	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第1号	泉南市公平委員会委員の選任について(久吉 侑子氏)	原案同意	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	指定管理者の指定について	原案可決	○	○	※	○	○	○	○	×	×	○	×	×	○	○	○
議案第3号	指定管理者の指定について	原案可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
議案第4号	民事調停の成立について	原案可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	民事調停の成立について	原案可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	民事調停の成立について	原案可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	民事調停の成立について	原案可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	民事調停の成立について	原案可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	訴えの提起について	原案可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	訴えの提起について	原案可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	訴えの提起について	原案可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	阪南市泉南市岬町介護認定審査会共同設置規約の変更に関する協議について	原案可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	阪南市泉南市岬町障害支援区分認定審査会共同設置規約の変更に関する協議 について	原案可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	泉南市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公費負担に関する条例の一部 を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	泉南市事務分掌条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	泉南市印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	災害による被災者に対する市税の減免に関する条例の一部を改正する条例の 制定について	原案可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	泉南市立青少年センター及び児童館設置条例の一部を改正する条例の制定に ついて	原案可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	泉南市総合福祉センター条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
議案第20号	泉南市指定地域密着型サービス事業者の指定並びに指定地域密着型サービ スの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例及び泉南市手数料条 例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	大阪広域水道企業団統合に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
議案第22号	平成30年度大阪府泉南市一般会計補正予算(第9号)	原案可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	平成30年度大阪府泉南市榎井地区財産区会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	平成30年度大阪府泉南市汚水処理施設管理特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	平成30年度大阪府泉南市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	平成30年度泉南市水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	※	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	泉南市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例の制定につ いて	原案可決	○	○	※	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	平成30年度大阪府泉南市一般会計補正予算(第10号)	原案可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	平成30年度大阪府泉南市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	平成30年度大阪府泉南市下水道事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号	平成30年度大阪府泉南市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	平成30年度泉南市水道事業会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第1号	精神障がい理解の促進に関する請願書	採 択	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	閉会中の継続調査について	継続調査	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

●編集後記●

昨年に続き、編集委員長をさせていただくこととなりました。新年の議会だよりの表紙は、皆さんに議会をより身近に感じていただきたく、議場での議員集合写真を使用しました。新年も委員の皆さんとより見やすい議会報作りに尽力して参ります。

会派構成に変更がありました

第1回臨時会、第4回定例会時の会派構成は上記議案賛否一覧の通りです。平成30年12月28日に原口悠介議員が一身上の都合により議員辞職されました。